

外国語科「英語Ⅱ」	単位数	4単位	担当者	○ ○ ○ ○
	学科・学年・学級		○○科 第○学年 ○組	

1 学習の到達目標など

学習の到達目標	1 幅広い話題について、具体的な言語の使用場面の中で、聞いたことや読んだことを理解する力を伸ばす。 2 幅広い話題について、具体的な言語の使用場面の中で、英語で話したり書いたりする力を伸ばす。 3 場面や目的に応じて、主体的、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。
使用教科書・副教材等	Captain English Course II Revised Captain English Course II Revised 準拠『学習ノート』

2 学習方法

1) 教科書本文の学習について

①CDを何回も聞くよう指導する。

- ・まず予習として（あるいは授業の導入で）CDを何回も聞く。
- ・授業が終わったあとは、すべての英語が聞き取れ、意味が浮かぶようになるまで聞く。

②本文を何回も書かせる。

- ・意味を考えながら、意味のまとまりごとにノートに書く。
- ・授業が終わったあと、すぐ意味が浮かぶようになるまで、何回も書く。

2) 教科書の構成を理解して学習するよう指導する。

①「Get Ready → 本文 → Comprehension → Focus → Check it! 」という構成を理解させる。

②ステップを大切に学習することで力が伸びることを理解させ、学習を励ます。

③しっかりしたノート作りを指導する。

- ・「間違ったところはしっかり直す」「意味を考えながら、教科書本文を写す」「練習にもたっぷりノートを使う」など、しっかりしたノート作りをする。

3) 授業中は、積極的に活動に参加させる。

- ・教科書に用意されたさまざまな活動を楽しむ。

3 評価の観点

以下の、「関心・意欲・態度」、「表現の能力」、「理解の能力」、「知識・理解」の4つの観点から評価する。

関心・意欲・態度(ア)	表現の能力(イ)	理解の能力(ウ)	知識・理解(エ)
コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。	幅広い話題について、情報や考えなど伝えたいことを整理して英語で話したり、書いたりして表現する。	幅広い話題について、英語を聞いた、読んだりして、情報や考えなど相手が伝えようとすることを整理して理解する。	幅広い話題についての英語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けるとともに、その背景にある文化などを理解している。

4 評価方法

上記3の4つの観点について、以下のa～fの方法を適宜組み合わせる。

a	観察
b	音読テスト（ペアでの相互評価、または教師によるテスト）
c	対話テスト、インタビューテスト（ペアでの相互評価、またはALTによるテスト）
d	スピーチテスト、プレゼンテーション（ペアでの相互評価、またはスピーチ発表）
e	ワークシート（授業後提出）
f	定期テスト

5 学習計画

学期	学習内容	月	考查範囲	題材・場面 言語学習	学習のねらい／備考(*)	評価の観点	評価方法
1 学期	Warm-up 迷路で復習!	4月	第1学期 中間 考查	【題材】ing形, to不定詞, 現在完了, 関係代名詞の復習	(1) 正しい英文を完成させることで, 語順を学ぶ。 (2) 英語 I で学習した重要な文法事項を復習する。 *迷路をたどりながら, 楽しく学習する。		
	Lesson 1 Right-brained or Left-brained? —右脳と左脳の働きを知ろう	5月		【題材・場面】簡単なテストをして自分が右脳型か左脳型かを調べ, それぞれの特徴を知る。 【言語の働き】好みを問う, 推論する, 可能性を示す, 使用目的を示す 【文法】間接疑問	(1) 脳の働きについて関心を持ち, 積極的に英文を理解しようとする。 (2) 英文を読んで, 右脳と左脳の働きに関して書かれた内容を正しく理解することができる。 (3) 題材に関わって, 自分自身のことについて質問に英語で答えることができる。 (4) 間接疑問の語順を理解し, 文を組み立てることができる。 (5) 思考方法など, 自分自身を見つめなおす機会とする。	ア ウ イ エ	a e c f a
	Lesson 2 Cybercitizens in Cyberspace —インターネットでのマナーを学ぼう			【題材・場面】クレジットやパスワードの扱いなど, ネットを使用する際のマナーやルールを学ぶ。 【言語の働き】強調する, 相手の意向を問う, 誘う, 賛成の気持ちを表す, ほめる, 条件を強調する 【文法】S+V+O+C (現在分詞/動詞の原形)	(1) インターネットを使う上で注意すべき点について積極的に話しあっている。 (2) インターネットを利用する場面を聴き, 内容を正しく理解できる。 (3) インターネットの使い方に関する情報を正しく読み取ることができる。 (4) 読み取った内容の要点を捉え, 整理して書くことができる。 (5) 知覚動詞と使役動詞を用いた文型の意味と構造を理解している。	ア ウ ウ イ エ	a e e e f
	Communication 1 —インターネットで情報を検索しよう				(1) 外国の高校生活に興味を持ち, インターネットを使って積極的に情報を検索し発表しようとする。 (2) 英文の指示を読んで理解し, 手順に従って実際にコンピュータを操作し必要な情報を検索できる。 (3) 自分の調べた情報を使って, 教科書の質問について友達と英語で問答することができる。 (4) 【発展活動】調べた外国の高校について/自分の高校について, 英語 5~6 文の紹介文を書くことができる。 (5) 手順を示す First, Then, Finally などの副詞の使い方を知る。接触節の文の意味を正しく理解できる。	ア ウ ア イ エ	a e c e f

Lesson 3 Shittaka-butta —『ブッタとシッタカブッタ』を読む	6月・7月	第1学期 期末 考查	<p>【題材・場面】4コマ漫画の『シッタカブッタ』を英語で読み、悩みや心理について考える。</p> <p>【言語の働き】確信の程度を問う、言いよどむ、意見を求める、あいづちを打つ、後悔する</p> <p>【文法】形式主語、形式目的語</p>	<p>(1) 4コマ漫画に関心を持って、楽しんで読み、自分について考えようとする。</p> <p>(2) 4コマ漫画のセリフの意味、シッタカブッタの気持ちを理解して、セリフを日本語らしく翻訳できる。</p> <p>(3) 本文Part 1のモノローグをキーワードなどのヒントを見ながら再生 (reproduce) できる。</p> <p>(4) Part 2, 3の4コマ漫画をスキットとして演じることができる。</p> <p>(5) 形式主語、形式目的語 it の用法や「後悔する」表現などを理解し、自ら使用して表現できる。</p>	ア ウ イ イ エ	a e d d f
文法のまとめ(1)			【文法】主語+動詞+目的語/形式主語と形式目的語/知覚動詞/使役動詞	● Lesson 1～3で学んだ文法事項の復習をし、定着を図る。	エ	e f
Have a Break! 1 Let's Sing a Song —いっしょに歌おう				●松任谷由実のヒット曲『守ってあげたい』を英語の歌詞で歌う。		
Lesson 4 The World Is Full of Wonders —あまり知られていない不思議な土地を旅する			<p>【題材・場面】珍しい観光地の案内を読み、どこへ行ってみたいか話さう。</p> <p>【言語の働き】アドバイスをする、断定をやわらげる、手段を表す</p> <p>【文法】seem を用いた構文</p>	<p>(1) 好みの旅行について、ペアで積極的に話しあっている。</p> <p>(2) 3つの観光地の紹介の概要を聞き取ることができる。</p> <p>(3) 3つの観光地の情報を正しく読み取ることができる。</p> <p>(4) 観光地の中で特に気に入った場所を選び、その理由を書くことができる。</p> <p>(5) seem to, it seems that の意味と構文を理解している。</p>	ア ウ ウ イ エ	a e c e f
Communication 2 —旅に出よう				<p>(1) 自分の好みの旅行について ALT と 1分30秒ほどの会話が継続できる。</p> <p>(2) 自分の好みの旅行について、50語程度のまとまりのある英文が書ける。</p> <p>(3) おすすめの旅行先の観光案内を、適切な文体にまとめて書くことができる。</p> <p>(4) 形容詞+名詞、前置詞+名詞、助動詞+動詞のつながりに注意しながら、教科書を正しいリズムで読むことができる。</p> <p>(5) 形式主語・目的語、it seems that..., seem to... の構文を正しく書くことに使用できる。</p>	ア イ イ ウ エ	c e e b f
Have a Break! 2 Seven Wonders Around the World —世界の不思議を旅しよう!				●クイズに答えながら、世界の七不思議について写真と地図も合わせて学ぶ。		

2 学 期	Lesson 5 One More Language on Your List —手話パフォーマー丸山浩路さんの原点	9 月 ・ 10 月	第 2 学 期 中 間 考 査	【題材・場面】手話パフォーマーとして活躍している丸山浩路さんの話を読み、手話について考える。 【言語の働き】話題を切り出す、見た様子を述べる、感想をたずねる 【文法】関係代名詞 what, 現在完了進行形	(1) 手話に興味を持ち、積極的に聞いたり話しあっている。 (2) 出来事の概要を整理して伝えることができる。 (3) 登場人物の気持ちを考えながら、臨場感をもたせて教科書の英文を読むことができる。 (4) まとまりのあるプレゼンテーションをするためには、どのような構成がよいか理解する。 (5) 関係代名詞 what や現在完了進行形の意味と構造を理解する。	ア ウ イ エ エ	a c d d f
	Lesson 6 Seen Any Frogs Recently? —環境問題とカエルの驚くべき接点			【題材・場面】カエルが減っているという事実を知り、そのことから、周りの環境や、世界の環境問題について考える。 【言語の働き】対比する、疑問を抱く、強調する、決意を述べる 【文法】関係副詞	(1) カエルが自然環境の状態を測るバロメータとなりうることを読み取る。 (2) 環境を守るためにどんなことができるか話しあっている。 (3) 本文の内容についての質問に英語で答えることができる。 (4) 科学的な文章のやや硬い文体の英語に慣れ、積極的に辞書を引いて理解しようとしている。 (5) 関係副詞 (where, when) の用法を理解し、適切に使うことができる。	ウ ア ウ ア エ	e a c a f
	Communication 3 —身近な不思議を解明しよう				(1) 身近な不思議を取り上げて、その原因を解明してみる。 (2) 3つの不思議についての説明の概要を聞き取ることができる。 (3) テープに録音した自分の声がなぜおかしく聞こえるのかについての文章を読み、その原因が理解できる。 (4) 花火の光と音がなぜずれるのか、与えられた英文を並べかえて、文章を組み立てることができる。 (5) なぜうるう年があるのかについて話しあい、その理由を説明することができる。 (6) 関係代名詞の what や関係副詞の when を理解していて、必要ならば使うことができる。	ア ウ ウ イ ア エ	a c c e a f
	文法のまとめ(2)			【文法】 seem を用いた構文, 関係代名詞 what, 関係副詞, 現在完了進行形	●Lesson 4～6 で学んだ文法事項の復習をし、定着を図る。	エ	e f
	Have a Break! 3 — How Eco-friendly Are You? —あなたの「エコ度」は?				●環境に関する質問(行動編、知識編)に答えて、各自の得点を計算する。環境に優しい行動を実践し、知識が深いほど、多く得点できる。		

	Lesson 7 Life in Space —土井隆雄さんに宇宙での生活について聞く	11月・12月	第2学期 期末 考查	<p>【題材・場面】宇宙飛行士の土井さんにインタビューし、宇宙ステーションでの生活について知る。</p> <p>【言語の働き】説明を求める、同時に起こっていることを表す、補足説明をする、確認する</p> <p>【文法】過去完了、関係代名詞の継続用法</p>	<p>(1) 国際宇宙ステーションと宇宙での生活に関する話題について積極的に聞いたり、話したりしている。</p> <p>(2) インタビューで話された内容を正しく聞き取ることができる。</p> <p>(3) 宇宙での生活に関する情報を正しく読み取ることができる。</p> <p>(4) 読み取った内容の要点を捉え、整理して書くことができる。</p> <p>(5) 過去完了および関係代名詞継続用法の意味と構造を理解している。</p>	ア ウ ウ イ エ	a c c e f
	Lesson 8 Colorful Life —古代エジプト人にとっての化粧とは……			<p>【題材・場面】古代エジプトにおける化粧の役割を知り、現代と比べて考えてみる。</p> <p>【言語の働き】同類のものをあげる、追加する、一般に信じられていることを述べる、違いを述べる</p> <p>【文法】仮定法過去</p>	<p>(1) 古代エジプトの化粧品について、現代のものと比較しながら、積極的に聞いたり話したりしている。</p> <p>(2) 本文を読んだり聞いたりして、生活を豊かにしようとする人類の変わらぬ姿勢を理解することができる。</p> <p>(3) 類似点・相違点を述べる表現を学び、論理を理解しながら英文を読むことができる。</p> <p>(4) 「追加する表現」や「一般的に信じられていることを述べる表現」を意識しながら音読することができる。</p> <p>(5) 仮定法過去を含む英文を理解している。</p>	ア ウ ウ イ エ	a e e b f
	Communication 4 —なりきってせりふを考えよう				<p>(1) 仮定法を使った文の内容を正確に読み取ることができる。</p> <p>(2) 仮定法の形と意味を理解し、書くことに使用することができる。</p> <p>(3) 自分の作った英文を、相手に意味が伝わるように正しい発音と適切なリズムで話すことができる。</p> <p>(4) コミュニケーションゲームに参加し、積極的に英語で質問をしている。</p>	ウ エ イ ア	e e c a
	Have a Break! 4 — Snakes and Ladders —英語のすごろくに挑戦				●すごろくに似た英語のゲームを楽しむ。ゲームを進めるなか、クイズや早口ことばなどがもりこまれている。		
3 学 期	Lesson 9 Don't Give Up —大平光代さんの生き方に触れる	1月・2月・3月	学 年 末 考 査	<p>【題材・場面】ベスト・セラーになった『だから、あなたも生きぬいて』の著者、大平光代さんの生き方から学ぶ。</p> <p>【言語の働き】前に述べたことと反対の内容を導く、なぐさめる、非難する、励ます</p> <p>【文法】分詞構文</p>	<p>(1) 自分の体験や物語についての感想などを積極的に聞いたり、話したりしている。</p> <p>(2) 大平さんの生き方について話された内容を正しく聞き取ることができる。</p> <p>(3) 大平さんの生き方について書かれた内容を正しく読み取ることができる。</p> <p>(4) 大平さんのメッセージの要点を捉え、整理して書くことができる。</p> <p>(5) 大平さんのメッセージを、気持ちを込めて意味が伝わるように音読できる。</p> <p>(6) 分詞構文の意味や構造の知識を理解している。</p>	ア ウ ウ イ イ エ	a c e e b f
	文法のまとめ(3)			【文法】関係代名詞の継続用法、過去完了、仮定法、分詞構文	● Lesson 7～9で学んだ文法事項の復習をし、定着を図る。	エ	e f

<p>Reading A Secret Promise Kept</p>	<p>【題材】 Brian Keefe の同名エッセイ (<i>A 3rd Serving of Chicken Soup for the Soul</i> より)。父と息子の心あたたまる交流を描いた物語。</p>	<p>(1) まとまった長さの文章を速読し、概要や要点を把握できる。 (2) 精読して読み取った内容が伝わるように工夫して音読することができる。 (3) まとまった長さの文章の内容を要約して書くことができる。 (4) 読んだ内容について意見や感想を英語でまとめることができる。 (5) 英語Ⅱで学んだ文法の構造を理解している。</p>	<p>ウ イ イ イ エ</p>	<p>e b e e f</p>
--	---	---	----------------------------------	----------------------------------

6 評価方法

- 1) 定期考査（中間考査と期末考査の平均を基準とする） 60パーセント
※リスニングテストやインタビューテストなどを含むこともある。
- 2) 提出物・課題など 20パーセント
 - ①ノート
 - ・指定されたこと（たとえば本文，意味，Check it!の解答など）がすべて書いてあること。
 - ・提出日は，中間考査と期末考査のあった日とする。
 - ②ワークシート
 - ・試験範囲を解答し，自己採点したもの。
 - ③その他（作品など）
- 3) 授業への参加態度，小テストなど 20パーセント
 - ・日常の授業への参加態度，小テストの成績など